

保護者向け放課後等デイサービス評価表 結果

令和8年2月実施
公表日:令和8年3月9日

回答状況:全20家庭中、回答17家庭

アンケートへのご協力、貴重なご意見をありがとうございました。ご意見は基本的に原文のまま掲載しています。個人が特定される可能性がある内容は一部改変しています。「●」はステップハートとしての回答や改善方法について掲載しています。今後のよりよい支援のため、真摯に対応させていただきます。なおこの評価表は、こども家庭庁推奨の書式を一部改変し使用しています。

| | チェック項目 | 回答 | | | | 左記回答の理由、及び ご意見 |
|------------------|--|----|---------------|-----|-----|---|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | 無回答 | |
| 環境・ 体制 整備 | (1) こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 ※当事業所は定員10名の施設ですが20名規模の基準の広さを有しております | 16 | 1 | 0 | 0 | 「どちらともいえない」:座って作業の時は充分なのだと思いますが、ボール遊び等、活発になると、途端に狭くなるということです。仕方のないことだと申しております。 ●窮屈さを感じず、安心して過ごせるよう、留意してまいります。利用児様の状況に即して、今後も環境整備に努めてまいります。 |
| | (2) 職員の配置数は適切だと思いますか。 ※職員配置基準+1名の福祉専門職員、さらに+1名の専門的支援職員(理学療法士)を加配した体制をとっています。 | 17 | 0 | 0 | 0 | ●専門性を意識した職員配置と支援を今後とも行ってまいります。 ※アンケート時点の職員の職種・取得資格(数字は延べ人数)…作業療法士1、理学療法士1、保育士1、教員免許3、児童発達支援管理責任者資格者2、強度行動障害研修修了者1、栄養士1 |
| | (3) 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(注1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | ●利用児様の状況に即して、今後も環境整備に努めてまいります。精神的な障壁をなくす意味でのバリアフリーも大切に支援してまいります。 |
| | (4) 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | ●利用児様が自分で出し入れしやすい環境作りに努めていきます。あわせて利用児様が身の回りを自分で清潔に保てる心を育めればと思っております。 |
| 適切な 支援の 提供 | (5) こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | 「はい」:特にアンガーマネジメントでは、とても効果を感じています。「はい」:子どもに合った支援をして頂き、改善されると感じます。 ●専門職の視点を取り入れ、利用児様の理解を深め、様々な見地から、特性や発達段階に応じた支援ができるよう、努めてまいります。 |
| | (6) ホームページ上に公表している支援プログラム(注2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | ●法人の理念や支援方針に基づいて、支援プログラムを作成し、今後も適宜改善しながら、プログラムに則り支援をしてまいります。ホームページ上に公表もしています。 |
| | (7) こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | 「はい」:普段の様子や、面談時に話した内容が生かされているため。 ●今後も、細やかなニーズの聞き取りに努めてまいります。食事・排泄・着脱等の日常生活動作、理解・表出、興味関心、粗大・微細運動、対人関係、集団参加、情緒行動、感覚・認知といった様々の視点からの現状評価、専門的支援職員による理学療法評価、作業療法評価も用いていきます。他にも利用児様に相応しい評価ツールを選定・使用してまいります。 |

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 無回 答 | 左記回答の理由、及び ご意見 |
|------------------------------|---|----|---------------|-----|---------|--|
| | | | | | | |
| 適切な 支 援 の 提 供 | (8) 個別支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。(注3) | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>●今後も利用児様の全体像をしっかりと捉え、様々な側面からお子様の発達を促せるような目標設定に努めていきます。</p> |
| | (9) 個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>はい: 新しい課題にすぐ対応していただいているため。</p> <p>●各職員が計画の内容を意識できるよう適宜目に触れる機会を設け、その内容に沿った支援ができているか、活動後に振り返り、次の支援に生かしていきます。</p> |
| | (10) 事業所の活動プログラム(注4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>はい: 様々な活動をしていただき、とてもありがたいです。</p> <p>はい: お世話になって4年目になりますが、新しい取り組みが毎年あるため。</p> <p>●様々な体験ができるよう、今後も利用者様のニーズをうかがいながら、職員間でアイデアを出し合い、バラエティに富んだ活動を提供させていただきます。</p> |
| | (11) 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 7 | 6 | 2 | 2 | <p>いいえ: ステップハート内の交流だけで、充分満足ですので、特に不満はありません。 無回答: 分からない。</p> <p>どちらともいえない: よく把握していませんでした。</p> <p>●利用児様のごきょうだいとの交流、公園や児童館等にいたお子さんと遊んだ例がありました。</p> |
| 保護者への 説 明 等 | (12) 事業所を利用する際に、運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>●契約時に具体的な説明をしています。行事等での利用者負担はその都度書面や口頭で説明をしています。ご不明な点があればいつでもお問い合わせください。</p> |
| | (13) 「個別支援計画」の支援内容の説明がなされましたか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>はい: 定期面談の際、詳しく説明を受けています。</p> <p>●送迎時の口頭説明や文書により、確認して同意を得ています。ご不明な点があればいつでもお問い合わせください。</p> |
| | (14) 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(注5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 12 | 3 | 0 | 2 | <p>無回答: 分からない。</p> <p>●随時ご相談に応じ、様子や経過を細かく確認し、情報提供させていただいている状況です。また個別に家庭での支援を提案させていただいています。家族支援プログラムについては、予定はございませんが、ご意見があればお知らせください。</p> |
| | (15) 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>はい: 連絡帳や送迎の際の会話で共有出来ていると思います。</p> <p>●今後も公式 LINE、送迎時、電話、面談での説明等、機会を設けて対応致します。お子様の様子の変化や必要事項の申し送りに漏れないように努めます。</p> |
| | (16) 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>●今後も定期面談の他に、ご希望に応じて常時ご相談を受け付けてまいります。</p> |
| | (17) 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>はい: 本人の成長や改善したところに気付き、報告していただけたため。</p> <p>●利用児様、ご家族様のご意向やお気持ちに寄り添い、支援させていただけるよう努めてまいります。</p> |

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 無回 答 | 左記回答の理由、及び ご意見 |
|----------|---|----|---------------|-----|---------|--|
| | | | | | | |
| 保護者への説明等 | (18) 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>●コロナ禍以降、ご家族参加行事を年1回開催してまいりました。今後、ご要望をうかがいながら、保護者様同士の交流が持てる機会を設けていければと考えております。</p> |
| | (19) こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>●相談は随時お受けしております。苦情処理体制は、契約時に書面をお渡しして説明しておりますが、内容を再確認していただくため、年に一度は書面にて周知しております。相談や苦情に対しては迅速に対応し再発防止に努めてまいります。</p> |
| | (20) こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>「はい」:LINE の活用により、時間や内容を気にせず、伝える事が出来るようになったため。</p> <p>●保護者様との情報伝達は、今後も送迎時の情報共有や公式 LINE を活用してまいります。またお子様の特性に応じ、口頭、絵、写真、文字、ジェスチャー、サイン等、にて対応していきます。</p> |
| | (21) 定期的に通信やホームページ・SNS 等で、活動概要や行事予定、連絡体制 等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>●今後もホームページ内のブログや書面にて情報を発信します。ブログはこまめに更新し活動概要をお知らせします。自己評価結果は常時ホームページ上に掲載しています。</p> |
| | (22) 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>●利用者様には契約時に「個人情報使用同意書」に提出いただき、その内容を遵守しています。職員に対しては採用時に「秘密保持に関する誓約書」を取り交わし、個人情報の開示、漏洩もしくは使用しないことを約束しています。送迎時の申し送り時には、近隣の方に個人情報が聞こえないよう留意致します。</p> |
| 非常時等の対応 | (23) 事業所では、事故防止、緊急時対応、防犯、感染症対応等の指針が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 16 | 1 | 0 | 0 | <p>「どちらともいえない」:よく把握していませんでした。</p> <p>●契約時に書面をお渡しして説明しております。また今年2月にも再配布しています。内容を再確認していただくため、年に一度は書面にて周知させていただきます。</p> |
| | (24) 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 16 | 1 | 0 | 0 | <p>「どちらともいえない」:よく把握していませんでした。</p> <p>●避難訓練は令和7年度2回実施(うち1回は前橋西消防署の隊員を派遣していただき訓練をいたしました)。今後も、様々な非常時の種類、場面を想定して訓練を実施していきます。</p> |
| | (25) 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>●避難訓練、不審者対応、感染症予防、食中毒予防等、安全管理にかかる研修や訓練を定期的におこなっています。今後も様々な場面や内容を想定して、研修・訓練をおこなっていきます。「安全計画」についてはホームページ上に掲載しています。</p> |

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 無回 答 | 左記回答の理由、及び ご意見 |
|-----|--|----|---------------|-----|---------|--|
| | | | | | | |
| | (26) 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | ●事故や怪我、体調不良時に、速やかに保護者様に連絡をすることを徹底してまいります。 |
| 満足度 | (27) こどもは安心感をもって通所していますか。 | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>はい: 入所初期からお世話になっているスタッフの方や気の合うお友達がいるため。</p> <p>はい: 学校でいやなことがあったりすると、スタッフさんに話を聞いてもらったりと、安心して話せる場所があると本人も言っていました。</p> <p>●居場所として、まずは安心して過ごしていただくことは、優先的に取り組んでまいります。利用児様にとって安心の場であり続けるよう、努めてまいります。</p> |
| | (28) こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 14 | 3 | 0 | 0 | <p>はい: 毎度楽しみにしていて、用事があって休む時は、残念がっています。 はい: 利用日以外も「行きたい」と言っています! 下の子ども「私も通いたい」と言っています(笑)</p> <p>はい: 通所回数が増えると、とても喜んでいきます。</p> <p>どちらともいえない: 全体活動が疲れていて参加したくないことがある様です。 どちらともいえない: 毎日通っているので、少しは休みがほしいだけだと思います。</p> <p>●まずは、通うことを楽しみに思っていただけのこと、最優先事項だと考えております。お子様、ご家族様が心配なく楽しく利用していただけるよう、活動参加や人との関わりへの支援を、より充実させていきます。</p> |
| | (29) 事業所の支援に満足していますか | 17 | 0 | 0 | 0 | <p>はい: いつも親子共々寄り添っていただき、ありがとうございます。 はい: 子供が安全で楽しく通えるよう、スタッフの方々が考え、行動してくださっているため。いつもありがとうございます。</p> <p>はい: 今まで経験させてあげられないことなどをして下さっているの、本人もうれしいし、親としても子供の成長を見れるのでうれしいです。</p> <p>はい: 皆さんの声かけや、会話を重ねていっている今、娘の切り替えなど良くなってきており、感謝しております。</p> <p>●より満足していただけるよう、お子様・保護者様のご要望をうかがい、支援方法、情報伝達、環境整備、非常時対応等、向上のため、常に現状の振り返りと改善に努めてまいります。利用児様への対応については、お気持ちに配慮しながら、支援をしてまいります。職員の資質を常に向上していけるよう努めます。</p> |

(注1)「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をすることがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

(注2)「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

(注3)「個別支援計画」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。「放課後等デイサービスガイドライン」とは、障害のあるこどもやその家族に対して質の高い支援を提供するため、放課後等デイサービスにおける支援の内容や運営及びこれに関連する事項を定めるものである。(こども家庭庁ホームページ「放課後等デイサービスガイドライン」のp18～p33に掲載されている)。

(注4)「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

(注5)「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。